

5 企業会計収入支出予算の概要

企業会計は、地方公営企業法に定められた諸事業と採算性のある事業について、条例の定めるところにより設置するものですが、本県では、公共の福祉を増進するため、第15表のとおり、病院、水道、工業用水道及び流域下水道の4事業の経営を行っています。

企業会計予算の総額は、636億3,084万5千円となり、前年度の639億2,198万2千円に比べ、2億9,113万7千円、0.5%減となっています。

第15表 企業会計予算の状況

(単位：千円、%)

会計名	令和6年度 当初予算額 (A)	令和5年度 当初予算額 (B)	比較	
			増減 (A)-(B)	伸び率 (A)-(B)/(B)
病院事業	7,209,670	7,130,330	79,340	1.1
水道事業	19,076,902	18,584,570	492,332	2.6
工業用水道事業	12,614,663	12,331,077	283,586	2.3
流域下水道事業	24,729,610	25,876,005	△1,146,395	△4.4
合計	63,630,845	63,921,982	△291,137	△0.5

企業会計収入支出予算について、その概要を説明します。

(1) 病院事業会計

病院事業は、県立こころの医療センター、県立一志病院及び指定管理者制度を導入している県立志摩病院の3病院を管理運営し、県民の皆さんの健康保持と医療水準の向上に努めています。

ア. 業務の予定量

(ア) 病床数 736床

(イ) 患者数

	年間	1日平均
入院患者数	162,936人	446人
外来患者数	126,903人	522人

イ. 収益的収支 収入 5,279,936千円 資本的収支 収入 1,310,814千円

支出 5,490,403千円 支出 1,719,267千円

収益的収入は、入院収益、外来収益等の医業収益が27億5,589万8千円、他会計補助金、長期前受金戻入、負担金等の医業外収益が25億2,403万8千円で、合わせて52億7,993万6千円を計上しています。

また、収益的支出は、給与費、材料費、経費、減価償却費等の医業費用が53億5,975万5千円、支払利息等の医業外費用が1億3,064万8千円で、合わせて54億9,040万3千円を計上しています。

これらの収支見込みにより、2億1,046万7千円の当期純損失を計上しています。

次に、資本的収入は、企業債4億8,720万円や県費負担金4億2,361万4千円など、合わせて13億1,081万4千円を計上しています。

また、資本的支出は、建設改良費4億8,912万円や企業債償還金7億3,714万7千円など、合わせて17億1,926万7千円を計上しています。

ウ. 令和6年度の事業運営

令和6年度は、新たな中期経営計画に基づき、各県立病院の役割や地域のニーズに応じた医療を提供し、健全な病院経営をめざすとともに、新興感染症の感染拡大時に備えた平時からの取組などを進めます。

- ・ 県立こころの医療センターにおいては、政策的医療のほか、認知症治療や依存症治療等の専門的医療の提供、訪問看護やデイケア等の地域生活支援
- ・ 県立一志病院においては、総合診療医を中心としたプライマリ・ケアの実践やプライマリ・ケア人材の育成のほか、予防医療や地域包括ケアシステムの構築に向けた多職種連携
- ・ 県立志摩病院においては、指定管理者と密接に連携しながら地域の医療ニーズをふまえた診療機能の充実

などに取り組み、県立病院として役割を果たしていきます。

(2) 水道事業会計

水道事業は、四日市市、桑名市、鈴鹿市及び亀山市を含む4市4町を対象とした北中勢水道（北勢系：施設能力1日最大給水量149,300m³）、津市、松阪市を対象とした北中勢水道（中勢系：施設能力1日最大給水量140,216m³）、伊勢市、松阪市、鳥羽市及び志摩市を含む4市5町を対象とした南勢志摩水道（施設能力1日最大給水量139,850m³）により、水道用水の安定した供給に努めています。

ア. 業務の予定量

年間総給水量 75,616,558m³

1日平均給水量 207,169m³

イ. 収益的収支	収入	9,908,648千円	資本的収支	収入	2,928,770千円
	支出	9,893,116千円		支出	9,183,786千円

収益的収入は、給水収益89億318万9千円及びその他営業収益を合わせた営業収益89億780万円と長期前受金戻入8億4,858万7千円等の営業外収益10億84万8千円です。

収益的支出は、人件費、動力費、減価償却費等の営業費用95億8,096万円と支払利息等の営業外費用3億1,015万6千円が主なものです。

以上の結果、3億1,933万8千円の当期純損失を計上しています。

次に、資本的収入は、企業債25億円と他会計補助金2億1,789万7千円が主なものです。

資本的支出は、北勢水道改良費等の建設改良費76億7019万8千円、企業債償還金等の償還金15億1,358万8千円です。

ウ. 主な建設改良計画

大規模地震や設備の老朽化などに対応するため、北勢水道改良事業等において、耐震化や老朽化対策等を実施することとしています。

主な建設改良事業

(単位：千円)

事業名	計画年度	総事業費	うち本年度事業費	備考
業務設備及び改良事業	R6	262,725	262,725	既設設備の改良
北勢水道改良事業	R6	2,701,438	2,701,438	既設施設の改良
中勢水道改良事業	R6	2,657,189	2,657,189	既設施設の改良
南勢水道改良事業	R6	1,994,507	1,994,507	既設施設の改良

(3) 工業用水道事業会計

工業用水道事業は、北伊勢工業用水道（1日給水能力840,000m³）、中伊勢工業用水道（1日給水能力33,000m³）及び松阪工業用水道（1日給水能力38,500m³）により、工業用水の安定した供給に努めています。

ア. 業務の予定量

- (ア) 給水会社数 93社
- (イ) 年間総給水量 211,420,890m³
1日平均給水量 579,235m³

イ. 収益的収支 収入 6,341,854千円 資本的収支 収入 2,412,422千円
支出 6,561,919千円 支出 6,052,744千円

収益的収入は、給水収益56億9,158万円及びその他営業収益を合わせた営業収益59億5,952万7千円と長期前受金戻入3億3,087万7千円等の営業外収益3億8,232万7千円です。

収益的支出は、人件費、負担金、減価償却費等の営業費用62億7,898万8千円と支払利息等の営業外費用2億8,093万1千円が主なものです。

以上の結果、4億2,153万5千円の当期純損失を計上しています。

次に、資本的収入は、企業債20億円と他会計出資金3億492万7千円が主なものです。

資本的支出は、北伊勢工業用水道改良費等の建設改良費47億3,276万5千円と企業債償還金12億1,997万9千円です。

ウ. 主な建設改良計画

大規模地震や設備の老朽化などに対応するため、北伊勢工業用水道改良事業等において、耐震化や老朽化対策等を実施することとしています。

主な建設改良事業

(単位：千円)

事業名	計画年度	総事業費	うち本年度事業費	備考
業務設備及び改良事業	R6	337,275	337,275	既設設備の改良
北伊勢工業用水道改良事業	R6	2,940,332	2,940,332	既設施設の改良
松阪工業用水道改良事業	R6	1,183,907	1,183,907	既設施設の改良
中伊勢工業用水道改良事業	R6	86,324	86,324	既設施設の改良

(4) 流域下水道事業会計

流域下水道事業は、四日市市、桑名市、鈴鹿市、亀山市、いなべ市、東員町、菰野町、朝日町及び川越町を対象とした北勢沿岸流域下水道（北部処理区、南部処理区）、津市、松阪市及び多気町を対象とした中勢沿岸流域下水道（志登茂川処理区、雲出川左岸処理区、松阪処理区）、伊勢市、明和町及び玉城町を対象とした宮川流域下水道（宮川処理区）により、公共用水域の水質汚濁防止や生活環境の改善等を目的に、汚水処理を行っています。

ア. 業務の予定量

年間総処理水量 89,557,000m³

1日平均処理水量 245,362m³

イ. 収益的収支 収入 14,814,520千円 資本的収支 収入 9,541,666千円
支出 14,555,164千円 支出 10,174,446千円

収益的収入は、維持管理負担金収益74億6,491万1千円の営業収益と、長期前受金戻入67億8,050万9千円等の営業外収益73億4,960万9千円です。

収益的支出は、委託費、減価償却費等の営業費用139億3,247万1千円と、支払利息等の営業外費用6億2,219万3千円が主なものです。

以上の結果、2億6,812万3千円の当期純利益を計上しています。

次に、資本的収入は、企業債19億8,970万円、補助金59億1,048万3千円、負担金16億4,148万3千円です。

資本的支出は、国補北勢沿岸流域下水道（南部）建設事業等の建設改良費71億5,678万2千円、企業債償還金30億1,766万4千円です。

ウ. 主な建設改良計画

南部浄化センターでは、汚水量の増加に対応するため、国補北勢沿岸流域下水道（南部）建設事業において、第2期建設事業を実施しています。

主な建設改良事業

(単位：千円)

事業名	計画年度	総事業費	うち本年度事業費	備考
国補北勢沿岸流域下水道（北部）建設事業	R6	647,225	647,225	更新・長寿命化対策、地震対策等
国補北勢沿岸流域下水道（南部）建設事業	R6	2,578,696	2,578,696	処理施設の増設、更新・長寿命化対策、地震対策等
国補中勢沿岸流域下水道（志登茂川）建設事業	R6	643,650	643,650	処理施設の増設、地震対策等
国補中勢沿岸流域下水道（雲出川左岸）建設事業	R6	266,310	266,310	更新・長寿命化対策、地震対策等
国補中勢沿岸流域下水道（松阪）建設事業	R6	344,350	344,350	更新・長寿命化対策、地震対策等
国補宮川流域下水道（宮川）建設事業	R6	2,356,150	2,356,150	幹線管渠の延伸、更新・長寿命化対策、地震対策等

一口メモ

- 収益的収支… 当該年度の企業の経営活動に伴い発生する収益（収入）とそれに対応する費用（支出）であって、収入は、サービスの提供の対価としての料金収入が主体であって、支出にはサービス提供に要する職員給与費、支払利息、建物等の固定資産の減価償却費等が計上されます。
- 資本的収支… 住民に対するサービスの提供を維持するとともに、将来の利用増に対処して、経営規模の拡大を図るために要する諸施設の整備、拡充等の資産の取得に要する経費、施設の取得に要した企業債の元金償還金などの支出と資産の取得に要する企業債等の収入が計上されます。